

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績						
					事業始期	事業終期	総事業費(円)	交付金充当額(円)	実績値	効果検証	備考
					合計		132,276,326	132,117,926			
1	単	公共的空間安全・安心確保事業①	総務課	①町議会議員及び職員の感染防止のため、議場及び会議室に飛沫感染防止用のアクリル板を設置する。また、ソーシャルディスタンス確保に対応した会議を行うため、コードレス方式によるマイク等の増設を実施する ②③アクリル板:659,956円 音響機器一式:2,750,000円 ④役場本庁舎等	R3.6	R3.9	3,409,956	3,409,956	—	飛沫感染防止用のアクリル板設置、コードレス方式のマイクを増設することで、町議会議員及び職員とのソーシャルディスタンス確保ができ、感染防止に繋がった。 また、今後も引き続き感染防止に努めていく。	
2	単	公共的空間安全・安心確保事業②	教育課 地域振興課 健康福祉課	①感染予防対策として、不特定多数の方が利用する公共交通車両・スクールバス・保育園・子育て支援センター・杉原記念館に抗菌加工・抗ウイルスコーティングを施工する ②コーティング施工委託、補助金 ③④公共交通:232,100円 杉原千畝記念館:559,900円 福祉センター:1,322,200円 八百津保育園:2,296,800円 錦津保育園:2,296,800円 久田見保育園:1,245,200円 和知保育園:1,746,800円 スクールバス:289,300円	R3.7	R4.3	9,989,100	9,989,100	車両:13台 建物:5施設4,180.5㎡	コロナ禍において、不特定多数の方が利用する施設、特にワクチン接種の対象ではない子どもが利用することが多い施設の抗菌抗ウイルスの施工をすることによって微生物汚染量の大幅な減少を確認した。	
3	単	職員テレワーク環境整備事業	総務課	①「新しい生活様式」に対応した働き方の推進と感染症防止のため、在宅勤務下での業務継続性を確保するため、職員のテレワーク環境の整備を実施する ②テレワーク用(分散勤務用)機器、システム導入委託、システム講習会委託 ③機器購入費:(35台)9,240,000円 システム導入委託料:550,000円 システム講習会委託料:629,200円 ④役場本庁舎等	R3.7	R4.3	10,419,200	10,419,200	テレワーク用 ノートパソコン:35台	職員がテレワーク(分散勤務用)を行えるようデバイス導入を行うことで、「新しい生活様式」で示されている「働き方の新しいスタイル」に対応した業務環境を構築できた。 今後は、PC環境・セキュリティ面の整備を一段と進め職域の拡大を進めていきたい。	
4	単	WEB会議環境整備事業	総務課	①職員における感染を防ぐよう万全を尽くすとともに、万が一職員において感染者又は濃厚接触者が確認された場合にも、職務が遅滞なく行えるように対策をあらかじめ講じる。特に、テレビ会議及びテレワークの積極的な実施に努める。 様々な利用形態に対応した柔軟な会議の開催を可能とすることにより、感染症防止と感染症に対する業務継続を図る ②③WEB会議用機器購入費:(6台)2,321,000円 ④役場本庁舎	R3.6	R3.7	2,321,000	2,321,000	WEB会議用 ノートパソコン:6台	ネットワーク環境を充実させたことにより、執務室に限らず各会議室等を利用した会議及び事務を遂行できた。 また、端末使用は機器導入前より1.6倍になり、積極的な実施が講じられている。今後も各業務に応じて分散勤務を行っていくよう努めていく。	
5	単	医療従事者等慰労金支給事業	総務課	①感染症が拡大する中、感染の危険と隣り合わせで就業する医療・介護・障害福祉サービス事業に従事する方への慰労金支給 ②③慰労金:(30,000円/人×845人)25,350,000円 消耗品費:3,465円 印刷製本費:4,235円 通信運搬費:59,657円 ④・町内の医療・介護・障害福祉サービス事業所に勤務する者 ・町外の医療・介護・障害福祉サービス事業に勤務し、かつ町の住民基本台帳に記録されている者	R3.7	R3.10	25,417,357	25,258,957	医療従事者のべ845名	厚生労働省主管である「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」で示されている趣旨と同様に、町内で感染すると重症化するリスクが高い患者との接触に伴うこと、継続して提供することが必要な業務であること、医療機関での集団感染の発生状況を踏まえ、医療・介護・障害福祉サービス事業所に勤務する医療従事者や職員に対して速やかに給付を行うことができた。	

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実績						
					事業始期	事業終期	総事業費（円）	交付金充当額（円）	実績値	効果検証	備考
6	単	事業者感染症対策費補助金	地域振興課	①町内事業所で十分な感染症対策が講じられるよう、対策にかかる経費を補助する。 ②③補助金:5,495,429円 ④町内事業者	R3.7	R4.3	5,495,429	5,495,429	124事業所	店舗、事業所における感染防止対策に寄与すると共に、事業者の経営支援に資することができた。	
7	単	やおっちふるさと応援券交付事業	地域振興課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済対策として、即効性のある地域商品券の発行 ②③消耗品費:13,200円 印刷製本費:922,592円 通信運搬費:1,627,708円 取扱事務手数料:100,000円 商品券換金助成金:52,041,500円 ④全町民	R3.6	R4.1	54,705,000	54,705,000	商品券換金額 52,041,500円	新型コロナウイルス感染症により消費に与える影響の緩和と、地域における消費の喚起・下支えを図り、地域経済の振興に資することができた。	
8	単	情報配信端末整備事業	防災安全室	①簡単な操作で多くの情報を配信・受信できるタブレット情報端末機を全世帯に配布することにより、非接触かつ迅速な防災行政情報をデジタル配信する。 ②③配布委託料:5,030,795円 ④町内全世帯	R3.12	R4.3	5,030,795	5,030,795	—	郵送配布方式にしたことで、配布対象者に最低限の接触でタブレット端末を配布し、デジタル配信できるようになった。	
9	単	図書カード交付事業	教育課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出を自粛して自宅で学習する子どもたちの支援のために図書カードを交付 ②③図書カード:(5,000円/人×688人)3,440,000円 通信運搬費:156,112円 ④町内在住の児童・生徒	R3.7	R3.9	3,596,112	3,596,112	配布人数:688人 (配布世帯:447世帯)	図書カードを受け取った対象者やその家族から「本に触れる機会が増えた。」「文房具の購入にも使えてありがたかった。」などの声をいただいていることから対象者の家庭での学びの支援につながるとともに、地域経済活性化の一助となった。	
10	単	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担金	地域振興課	①感染症拡大防止のため、県の要請や協力依頼に応じて、営業時間の短縮等に応じた事業者に対して支給する岐阜県感染症拡大防止協力金の町負担金 ②町負担割合:100分の5 ③第3弾:1,147,000円 第4弾:1,204,000円 第5弾:137,619円 第7弾:64,312円 ⑤岐阜県、事業者	R3.12	R4.3	2,552,931	2,552,931	のべ65事業所	岐阜県の要請により休業や営業時間の短縮を余儀なくされた事業者にとって、事業継続の資金となり、地域経済にとって非常に有効な支援となった。また、一斉に休業等を実施することで、住民の不要不急な外出の大幅な削減に繋がった。	
13	単	行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直しに関する関係例規等整備事業	総務課	①行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直しに関する関係例規を整備し、利便性の向上と接触機会の低減による感染予防を図る ②法改正対応支援事務委託料 ③1,870,000円 ④八百津町	R3.4	R4.3	1,870,000	1,870,000	—	行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直しに関する関係例規を整備することで、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策を講じることができた。また、効率化が図られ、行政サービスの効率化・効果的な提供を行うことができた。	
14	単	大規模オンライン会議・研修及び災害対策本部DX化促進事業	総務課	①ソーシャルディスタンスを保ちながら、大規模参加型のオンライン会議・研修またはオンラインによるグループワーク・情報発信を行ったり、災害対策本部にて従来ホワイトボード等書いていた情報を手書きのまま保存し電子化することで、庁舎内や遠隔地でも随時情報共有を図ることのできるディスプレイソリューションの導入 ②ディスプレイソリューション2台購入・保守費用・操作研修費 ③86インチ(1台)・65インチ(1台):2,627,350円 ④八百津町	R3.10	R3.11	2,627,350	2,627,350	ディスプレイソリューション 86インチ:1台 65インチ:1台	大型のディスプレイソリューションを導入することで、会議・研修を行う際に広く会議室を利用でき、個々のソーシャルディスタンスを可能とした。	

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実績						
					事業始期	事業終期	総事業費（円）	交付金充当額（円）	実績値	効果検証	備考
15	単	保育支援システム等導入事業	健康福祉課	①町内公立保育園の保育士にタブレット端末を配布し、手書き・電話等で行っていた書類作成や保護者への連絡等をシステム上で完結させることにより保育士の負担を軽減するとともに、保育士と保護者の接触機会を最小限にするため、保育支援システムを導入する。 ②保育システム（保育に関する計画・出欠管理・保護者との連絡等）導入に伴う研修会等委託料、無線LAN（10台）設置等委託料、タブレット端末購入費 ③初期設定：132,000円 設置委託料：660,000円 タブレット端末購入費：（19台）2,915,000円 ④町内公立保育園（3園）	R4.1	R4.3	3,707,000	3,707,000	アクセスポイント10台 タブレット（周辺機器等含む）19台 QRコードリーダー3台など	タブレット端末およびシステム導入をしたことで、園からの配信情報や資料はいつでもどこでも保護者が確認でき、家庭での状況や体調確認も保育者が効果的に把握することができるようになり、保育者と保護者の接触機会も最小限にすることができた。	
16	単	校外学習等感染防止対策事業	教育課	①長距離移動を伴う校外学習において、バス一台あたりの乗車人数を減らし、密集・密接を回避するためバスを増車する。また、宿泊部屋を分散し、感染防止対策を実施する。 ②バスの増車、大型バスの手配、宿泊部屋の分散 ③八百津小学校：40,430円 錦津小学校：50,299円 八百津中学校：615,367円 ④町内小中学校	R3.10	R4.2	706,096	706,096	八百津小学校：40,430円 錦津小学校：50,299円 八百津中学校：615,367円	新型コロナウイルス感染症の影響によって生じる、校外学習等に係る小中学校保護者の経済的負担を軽減することができた。 また、密の回避により新型コロナウイルス感染症の予防とともに、感染対策を講じた上で可能な限り校外学習実施の一助となった。	
17	単	公共的空間安全・安心確保事業③	健康福祉課	①健診時の受診者感染防止のため、ロープパーテーションにより行列整理や密集防止を図る。 ②備品購入費 ③パーテーションスタンド（20台）・スタンド用ロープ（20本）：429,000円 ④役場本庁舎等	R4.2	R4.2	429,000	429,000	結核健診：1会場あたり50～100人 乳・子宮検診：1会場あたり50～80人 特定・すこやか・がん健（検）診：1会場あたり60～100人	多数の健（検）診受診者が安心して受診出来る環境づくりができた。	